

〈本体商品の取付情報〉

年式	型式	車種	取付商品のサイズ	最大取付数		本体の取付方法					オプション		
				トレードイン	アドオン	キットレス	取付キット使用			備考		1D	2D
							型番	主な付属品	希望小売価格(税別)			46サイズ	46サイズ
H23/10～H28/9	GB3系 GB4系 GP3系	オーディオレス車 ナビ装着用スペシャルパッケージ付車 注5	標準モデル	2D		×	KJ-H39DE④		6,000円	注1,2,6 7,11 12,13 14	◎	◎	Ⓜ注7
		M.OPのインターナビ付車	標準モデル	2D		×	KJ-H40DE④		6,000円	注2,7,9 10,14	◎	◎	
ハイブリッドを含む		D.OPの9インチナビ付車 注15	8V型	8型		×	KLS-HC801D④		16,000円 注16,17	注12,13 16,17 18,19	—	—	
			標準モデル				×				注20	×	×

- (注1) ディーラーオプションのオーディオ付車で「トレードイン変換ハーネス」(24P→20Pに変換)、「サブファイダーキット」(ラジオアンテナ変換コード)を使用している場合は、「トレードイン変換ハーネス」、「サブファイダーキット」を外す必要があります。
- (注2) 取付キットに同梱のサイドブラケットとパネルをセットし、粘着テープなどでステレオに固定した後、クラスター窓口の表側から挿入し、サイドブラケットと車種専用ブラケット(KJ-H40DE④の場合は純正ブラケット)を共締めして取付けます。なお、共締めする際、ステレオ本体に付属のネジでは長さが届かない場合がありますが、その場合は取付キットに付属のネジ(M5×8またはφ5×10タッピングネジ)など取付けるステレオに応じた長さのネジを使用します。
- (注5) H23/10～H26/4車の全車、H26/4以降車の一部グレードはオーディオレス(2D窓口・フロント2スピーカー付)が標準です……H26/4以降のオーディオレス以外の車両は、ナビ装着用スペシャルパッケージ(ラジオ非装備・2D窓口付で、リアカメラ・ETC車載器・照明付オーディオリモートコントロールスイッチ・4スピーカー・他付)が標準装備されています。
- (注6) ディーラーオプションのナビ/オーディオ付車の場合は、取付キット KJ-H45DE④を使用して取付けることも可能です(KJ-H45DE④の場合は純正ブラケットを使用する取付けになり、KJ-H39DE④使用時より約6mm引込み取付けになりますので、あまりお奨めできません)。
- (注7) 純正ステアリングリモコン(メーカー呼称「(照明付)オーディオリモートコントロールスイッチ」またはディーラーオプションの「オーディオリモコンスイッチ」)付車の場合、純正ステアリングリモコンにはそのままでは接続できません。オーディオ配線コネクタ(24P)までステアリングリモコン用配線が引き回されている場合に、別売のステアリングリモコンアダプター KK-H201ST⑧(希望小売価格8,000円、税別)、または別売のステアリングリモコンケーブル KJ-H101SC③(希望小売価格1,500円、税別)を使用すれば車両側配線との接続は可能ですが、取付ける商品によっては使用の別売オプションや使用可否が異なりますので、商品別の対応状況他の詳細については、必ず取扱・取付説明書や「純正ステアリングリモコン適合情報」等でご確認ください。但し、ランニングチェンジ(仕様変更)前の取付キットの場合はステアリングリモコンの信号取出用のケーブル(ギボシ)がないため、ステアリングリモコンアダプターまたはステアリングリモコンケーブルの取付説明書をご参照の上、車両側のステアリングリモコン用配線に直接接続する必要があります。
- (注9) H23/10～H26/4車にメーカーオプションのHonda インターナビ+リンクアップフリー付車にも取付可能ですが、ナビシステムと連動するリアカメラやETC車載器、オーディオリモートコントロールスイッチ他の機能は使用できなくなります(但し、オーディオリモートコントロールスイッチについては注7を参照してください)。
- (注10) 本体が少し(約6mm)引込み取付けになります(但し、窓口周囲に隙間はあきません)。なお、車両側のアンテナコネクタが新型(CE)コネクタのため、取付キットに同梱のアンテナ変換コネクタ(CE→JASO)を使用します。
- (注11) H24/11に追加設定されたナビ装着用スペシャルパッケージ付車の場合は、車両のリアカメラ、照明付オーディオリモートコントロールスイッチ、デジタルTV用プリントアンテナは使用できません(但し、リアカメラについては注12、注13を、照明付オーディオリモートコントロールスイッチについては注7を参照してください)。
- (注12) ナビ装着用スペシャルパッケージ付車の場合、車両のリアカメラ配線にはそのままでは接続できません。別売の純正バックカメラコネクタ変換ケーブル RD-H101BC(希望小売価格3,000円、税別)を使用すれば、サイバーナビの2018年モデル(AVIC-CL902/CZ902等)、2017年モデル(AVIC-CL901/CZ901等)、2016年モデル(AVIC-CL900/CZ900等)に接続できる端子形状でリアカメラの映像を出力することが可能となります。
- (注13) ナビ装着用スペシャルパッケージ付車の場合、車両のリアカメラ配線にはそのままでは接続できません。別売の純正バックカメラ接続アダプター KK-H301BA⑧(希望小売価格5,500円、税別)を使用すれば、RCA端子でリアカメラの映像を出力することが可能となります。
- (注14) 標準の2D窓口付車の場合でも、ディーラーオプションのエクストラサイズメモリーナビコンボ用、または9インチプレミアムインターナビ用の「フェイスパネルキット」および「取付アタッチメント」を用意すれば、KLS-HC801D④を使用して8V型カーナビゲーションが取付可能となります。その場合の取付情報については、「D.OPの9インチナビ付車」の項を参照してください。但し、それぞれの純正品番については、車種・年式・車両タイプごとに異なることがありますので、入手の際は車両購入店等へご相談ください。「取付アタッチメント」にアンテナサブファイダー(GT→CE)が付属していない場合には、別途ディーラーオプションの「サブファイダーキット」等の購入が必要となります。また、取付けの際には「取付アタッチメント」のブラケットに穴あけ加工が必要となる他、純正部品取付けのために一部切取加工が必要となります。なお、メーカーオプションのインターナビ付車の場合、ディーラーオプションの「フェイスパネルキット」および「取付アタッチメント」の使用可否については未調査です。
- (注15) H24/4以降車にディーラーオプションのエクストラサイズメモリーナビコンボ(9.0型モニター)付車、および9インチプレミアムインターナビ付車の場合。
- (注16) KLS-HC801D④はホンダ純正9インチ窓口車用の8V型カーナビゲーション取付用サブキットです。ダイレクト接続ハーネス、アンテナ変換コネクタ(CE→JASO)、パネル(ピアノブラック)、サイドブラケットやネジ類などが同梱されています。なお、取付けの際には、ディーラーオプションの「取付アタッチメント」のブラケットに穴あけ加工が必要となります。
- (注17) 純正ステアリングリモコン(メーカー呼称「(照明付)オーディオリモートコントロールスイッチ」またはディーラーオプションの「オーディオリモコンスイッチ」)付車で、オーディオ配線コネクタ(24P)までステアリングリモコン用配線が引き回されている場合は、ダイレクト接続ハーネスのミニプラグをナビゲーション本体のステアリングリモコン接続端子に接続してください。
- (注18) 年式により、ディーラーオプションの9インチナビ装着にアンテナサブファイダー(GT→CE)を使用していない場合には、別途ディーラーオプションの「サブファイダーキット」、もしくは市販のアンテナ変換コネクタ(GT→JASO)の購入が必要となります。
- (注19) H24/11に追加設定されたナビ装着用スペシャルパッケージ付車の場合は、車両のリアカメラ、デジタルTV用プリントアンテナは使用できません(但し、リアカメラについては注12、注13を参照してください)。
- (注20) ディーラーオプションの9インチナビ付車は、窓口が異形の専用クラスター(フェイスパネルキット)を使用しているため、標準モデルの商品は取付不可。




※取付情報の記号の意味を次ページに掲載しています。

フリード/フリード ハイブリッド (H23/10～H28/9)

〔取付キットの主な付属品の記号〕

接続可能な配線	配線コネクタが付属	電源用アンブロックが付属	取付キットに 化粧パネルが付属
	トレードイン取付け専用		
3電源 (ACC、常時、イルミネーション)		 接続方法は取付キット内の 取付説明書に掲載。	P
3電源+フロント・スピーカー			
3電源+フロント・スピーカー+リア・スピーカー			

〔別売オプション関係の記号〕 …… ホンダ車

	取付化粧パネルが不要	D46サイズをキットレス取付けする場合に、別売の化粧パネルが不要なことを表します。 D46サイズを取付キットを使用して取付ける場合に、取付キット付属以外の、別売化粧パネルが不要なことを表します。
	FMダイバーシティ アンテナ変換コードが必要	FMダイバーシティ方式アンテナ車にトレードイン取付けをする場合で、パイオニア・FMダイバーシティ機能内蔵チューナーデッキアンプ/ハイダウェイチューナーを取付ける時には、別売のアンテナ変換コード RD-AN33 (2,000円、税別) を使用します。
	車両の純正ステアリング リモコンが使用可能	取付キット使用の主な付属品欄にこの記号がある場合は、取付キットに同梱のダイレクト接続ハーネスのミニプラグをナビゲーション本体のステアリングリモコン接続端子に接続してください。 オプション欄にこの記号がある場合は、別売のステアリングリモコンアダプター、または別売のステアリングリモコンケーブルを使用することにより、車両側のステアリングリモコン用配線との接続が可能であることを表します。 (注) … 純正ステアリングリモコン付車でも、車種やグレード、仕様等により使用できない場合がありますのでご注意ください。

※表の見方については、本サイトの取付詳細情報 (PDF) の見方、および基礎知識や用語解説などをご確認ください。

